

令和元年度 大宮開成中学校 自己評価シート

目指す学校像	「国際感覚豊かな人間教育」に基づき、高い志を持った21世紀のリーダーとしての品格を備えた人材を育成し、地域から高い評価を得られる進学校
--------	---------------------------------------------------------------------

重点目標	(1) 進学実績につながる学力の定着 (2) 国際教育 (3) 人間教育(自主・自律教育)
------	-----------------------------------------------

評価項目	現状と課題	年度当初		年度末		
		具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策
1 進学実績につながる学力の定着	①学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> 授業理解度の向上 サポート補習・小テスト等による学力向上 家庭学習習慣定着のための年間指導計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験・模擬試験 家庭学習時間数 生徒・保護者アンケート 	授業の内容・進捗への満足度は高水準を維持	A	高い意識を保っていく
	②資格取得	<ul style="list-style-type: none"> 漢検・数検の資格取得の督促 	<ul style="list-style-type: none"> 中3在籍生徒の漢検・数検 資格取得率 	漢検 62.3%(昨年度比7.1p増) 数検 44.8%(昨年度比0.5p減)	A	資格取得が達成感につながることを理解させていく
2 国際教育	①英語教育の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 英語授業の充実(英語派遣講師による補習等) 英検受験促進 	<ul style="list-style-type: none"> 英検の目標取得級達成率(1年4級以上・2年3級以上・3年準2級以上) 	1年 91.6%(昨年度比9.7p増) 2年 67.8%(昨年度比11.3p減) 3年 65.1%(昨年度比0.5p増)	A	引き続き全学年が向上するよう取得意欲を高めていく
	②国際理解教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化・異文化・比較文化学習の実施 国際交流キャンプ等英語教育行事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 文化祭・開成文化週間への満足度 生徒の感想 	当該行事の満足度は維持	A	さらなる充実を目指す
3 人間教育	①校訓「愛・知・和」に基づく心の教育	<ul style="list-style-type: none"> 生き方講演・人権教育の実施 部活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> 講演の事前・事後指導 行事实施状況 部活動参加状況 	人権関係講演：4/10非行・5/9いじめに関する講演など年5回実施 部活動の種類、数が課題	A	今後も魅力ある部活動、学習とのバランスを追及していく
	②挨拶と登下校時の交通マナー	<ul style="list-style-type: none"> 校門・校内あいさつ運動 交通教育の実施 交通マナーの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時の状況観察 	あいさつ・交通マナー意識は改善傾向を維持	B	継続してバス内マナー指導・あいさつ強化を図っていく
	③安心な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> いじめの抑止 保健室相談ポストの設置、カウンセリング等の対応 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ防止基本方針が機能しているかどうか 	重大ないじめ案件は発生しなかった	A	引き続きいじめの防止、早期発見のため、HRや講演会等で人権意識を啓発していく

達成度 A：ほぼ達成 (80%以上) C：変化の兆し (40%以上)
B：概ね達成 (60%以上) D：不十分 (40%未満)

令和元年度 大宮開成高等学校 自己評価シート

目指す学校像	広い視野と高い教養を身につけた知性豊かで「調和のとれた人間の育成」を目指し、地域から高い評価を得られる進学校
--------	--------------------------------------------------------

重点目標	(1) 確かな学力と進学実績の向上 (2) 人間力の育成 (3) 開かれた学校づくり
------	--------------------------------------------

評価項目	現状と課題	年度当初		年度末		
		具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度の課題と改善策
1 学習指導	1. 大学受験に対応した教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・精選授業の実施 ・コース別カリキュラムの最適化 ・家庭学習定着のための年間指導計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験・模擬試験 ・生徒・保護者アンケート ・家庭学習時間数 	授業への満足度は生徒・保護者とも高評価 コース制(クラス制)への理解が深まる	A	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して精選授業を実施し、自学習の強化を図る ・コース制(クラス制)の最適化を図っていく
	2. 大学合格実績の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な進路指導の実施 ・センター試験対策の督励 	<ul style="list-style-type: none"> ・国公立大合格数目標120名 ・早慶私立医大合格数目標85名 	3年連続東京大学合格、国公立大合格121名、早慶私立医大合格66名	A	今後も難関国立・私立大の合格者を安定的に輩出する
2 生徒指導と人間教育	1. 自律した人間の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生き方講演・人権教育の実施 ・諸行事への積極性 ・部活動の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・HR活動 ・行事実施状況 ・部活動参加状況 	学校活動に対する評価は高水準で推移	A	今後も最適な部活動・自学習のバランスを追求していく
	2. 校訓に即した生活行動	<ul style="list-style-type: none"> ・校門・校内あいさつ運動 ・適切な服装・髪型の指導 ・遅刻抑止 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の状況 ・頭髪検査等の状況 ・遅刻者数 	挨拶は前年度と同様の好状況	A	この状況を維持していく
	3. 登下校時の交通マナーの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・交通教育の実施 ・公共交通車内マナーの徹底 	登下校時の状況観察	登下校中の自転車事故件数が減少	A	継続して指導を徹底していく
	4. 安心な学校環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートの実施 ・保健室相談ポストの設置、カウンセリング等の対応 	いじめ防止基本方針が機能しているかどうか	重大ないじめ案件は発生しなかった	A	いじめの未然防止、早期発見のため、HRや講演会等で人権意識を啓発していく
3 開かれた学校づくり	1. 学校行事・生徒会行事の公開	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭の公開 ・バザーへの近隣住民の招待 	<ul style="list-style-type: none"> ・来校者数 ・生徒アンケート結果 	文化祭来校者数約7600人(平成30年度に次いで多い)	A	生徒会主導かつ格調高い文化祭となるよう支援していく
	2. 保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会・面談等の実施 ・学校新聞・父母の会だよりの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の反応 ・保護者アンケート 	保護者アンケートによれば、学校への満足度は概ね高い	A	今後も適切に連携を図っていく
	3. 受験生へのPR	<ul style="list-style-type: none"> ・受験生・保護者対象説明会等の工夫 ・学校パンフレット・HP等広報媒体の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・入試説明会・見学会参加者数 ・個別相談会参加者数 	入試説明会参加者6015名	B	入試説明会その他募集企画の充実を図り、学校の魅力を発信していく

達成度 A: ほぼ達成 (80%以上) C: 変化の兆し (40%以上)
 B: 概ね達成 (60%以上) D: 不十分 (40%未満)